



【学校教育目標】 磨き 輝き 未来をともに拓く朝日の子の育成

朝日っ子

長崎市立朝日小学校
学校便り 第12号
令和8年1月9日
校長 米村 郁子

令和8年、今年もよろしくお願ひします。

気温の低い日が続きましたが、お正月などはいかがお過ごしでしたか。家族が集まったり、初詣に出掛けたり、正月遊びを楽しんだり、少しゆっくりと過ごせましたでしょうか。令和8年がよい年になるように、また、仕上げの3学期が子どもたちにとって実り多い日々となるように、始業式には次のように話しました。

朝日小のスローガンは「みんなが主役になれる学校」です。あなたが主役になるために、3学期に育ててほしいことを二つ話します。それは、「じりつ」と「こころ」です。

「じりつ」には、「自立」と「自律」があります。「自立」とは、「自分でできることは自分で」「できないときは、教えて、助けて、と自分で言える」ということです。自分で荷物を片付けて、自分で授業の準備をする。忘れ物をしたら、先生に「忘れました。すみません。」と自分から伝える。これが自立です。

次に、「自律」とは、「自分の意志で判断する」ということです。「自分で自分を注意する」ことでもあります。授業中に手遊びをしたり、おしゃべりしたり、ふざけたりしたくなっても、「ダメだ!」と自分で注意する。宿題をしたくないなあ…と思っても、「ダメだ!」と自分に言って、ちゃんと宿題をする。腹が立ってイライラして、チクチク言葉を使いたくなっても、「ダメだ!」と自分に注意して、正しい言葉で気持ちを伝える。これが「自律」です。

4月から、朝日小学校は複式という学級ができるかも知れません。複式というのは、2つの学年が1つの教室で勉強することです。1人の先生が、2つの学年を指導することになります。その時に大切なのが、この「じりつ」です。先生に一つ一つ注意されないと、自分の学習ができないようでは、自分の学力も、周りの人の学力も身に付かなくなります。

この「じりつ」の力を身に付けるためには「こころ」を育てることが大切です。心はいろいろな場面で育ちます。困っている人に「大丈夫?」と声を掛けると、優しい心が育ちます。冷たい水に手を入れて掃除を頑張ると、弱さに負けない強い心が育ちます。勉強が分からなくても分かるまでしっかりと話を聞いて努力すると、粘り強い心が育ちます。5、6年生が、あいさつ運動や体育館の窓開け、窓閉めを毎日していますが、ボランティア活動というのは人の役に立つための活動しながら、実は自分の心を育てています。いろいろな場面で、いろいろな活動を通して、豊かな心が育ちます。強く、優しい心をもつ人は、「じりつ」する力が育ちます。

来年度4月からの学習に向けて、1学期から「あなたが主役になるため」の話をしてきました。3学期は、その仕上げの学期であり、来年度4月からの準備の学期でもあります。担任の先生と学級の人々と協力しながら、だれもが主役になれるような学校生活をつくっていきましょう。

学校ホームページについて

12月11日に tetoru を通じて市教委よりお知らせがありましており、学校ホームページを運用している Web サーバーの移設に伴い、しばらくホームページの更新ができませんでした。その後、不具合等が発生したため、冬休みの間は更新を控えておりました。12月の教育活動の様子もまだアップしておりませんので、これから順次お知らせしていこうと思います。閲覧いただけると幸いです。

三学期にがんばりたいこと

一年 〇〇〇〇〇〇



一年生になってはじめてのふゆ休みは、
ならいごとでもいそがしかったけれど、
たのしいおもい出がたくさんできました。
きょうから三学期です。わたしは、三学期に
がんばりたいことが三つあります。

一つ目は、字をていねいにかくことです。しゅくだいのプリントやノートの字が、ぎつになることがおおくありました。とくに、いそいでいるときにぎつになってしまうので、三学期はゆっくりおちついてきれいな字をかくようにしたいです。

二つ目は、ともだちとなかよくすることです。ともだちとけんかをしたときに、いかたがつよくなってしまうことがあるので、やさしくいえるようにしたいです。ふわふわことばをもっとつかいたいです。三つ目は、ならいごとのしんたいそうです。リボンとボールをつかってダンスをしています。ことしも大きなたいかいがあるので、あたらしいわざができるように、れんしゅうをもっとがんばりたいです。

三学期にがんばりたいこと

四年 〇〇 〇〇



ぼくが二学期にがんばったことは、家庭学習で出された漢字をしつかり覚えたことです。四年生になり、新しい漢字がふえ、読むことはできても書くのがむずかしい漢字がたくさんありました。そこで、書いて覚えるだけでなく、止めやはねを意しきして練習しました。時々、母に手伝ってもらい、間違えた漢字を自由学習に書いて覚えめました。おかげで前よりも正かくに書けるようになりました。これから自分で進んで復習をがんばりたいです。

次に、三学期にがんばりたいことは二つあります。一つ目は、算数の学習で、小数のかけ算とわり算をがんばることです。小数の計算は、間違いが多くて苦手でした。だから、三学期は小数の位をそろえて、かけ算とわり算の計算も正かくに解けるようにがんばります。

二つ目は、人の役に立つ行動を続けることです。困っている人に声をかけたり、持つ物を運ぶのを手伝ったりすることは、ぼくにもできる小さな助けです。そんな行動をふやして、学校をあたいたかい場所にしていきたいです。三学期も自分から気づいて行動できるようにがんばります。今日から三学期が始まります。ぼくは、四月から今日までの自分をふり返り、できるようにしたいことをさらにのばせるような学期にしたいです。

3学期の始業にあたり、改めて、学習用具と生活習慣について親子で確認をお願いいたします。保護者様のご協力なしには改善できませんので、何卒よろしくお願いいたします。

筆箱の中身

- ☐ 研いだ鉛筆5、6本
 - ☐ 赤鉛筆または赤ペン
 - ☐ 消しゴム（シンプルでよく消えるもの）
 - ☐ 定規（透明、シンプル、15cm ほど）
 - ☐ その他、担任が指定するもの
- 折れ曲がるタイプの定規、香り重視の消しゴム、飾りの付いた鉛筆、不要な色ペンは、学習の妨げになります。学校では使用しないように指導しています。

メディア利用

毎月、生活アンケートを実施していますが、ゲームやYouTubeで就寝時刻が遅くなっている児童がいます。メディア利用は依存性が高いため、自分の意志だけでは止められなくなっているのではないかと心配しています。スマホやゲーム機器等のメディア機器は、保護者様がしっかりと管理するようにお願いします。